

農事功績表彰 吉田修一さんが緑白綬有功章を受章



昨年11月14日、(公社)大日本農会主催「農事功績表彰式」が石垣記念ホール(東京都)で開かれ、都路町の吉田修一さんが緑白綬有功章を受章しました。吉田さんは、施設トマトの栽培技術確立やハウスの周年利用、直接販売や農産品加工などに取り組み、後継者の育成等を通して地域農業の活性化にも貢献されています。

11月19日、吉田さんは市役所を訪れ、本田市長に受章を報告、「今後も地域農業の発展に尽力したい」と話していました。

おめでとうございます！

滝根 あぶくま大学 芸術鑑賞で有意義な一日



昨年11月15日、滝根町の高齢者学級「あぶくま大学」が開催されました。5回目となった今回は、須賀川方面への芸術鑑賞で、37人が参加しました。

現代グラフィックアートセンターでは、学芸員から説明を受けながら抽象画を鑑賞しました。参加した学級生は、あまり行くことのない美術館の綺麗な色彩の絵画を真剣に鑑賞するなど、有意義な1日を過ごしました。

全国大会報告会 箭内洸斗さんが全国優勝、郡山高合唱部が金賞受賞

昨年11月20日、全国大会で上位入賞した選手を表彰する「全国大会優勝・金賞受賞報告会」が市役所で行われ、参加者は優勝・金賞受賞の喜びを語りました。(敬称略)



●箭内洸斗(船引中1年)…「第49回 ジュニアオリンピック陸上競技大会」の走り幅跳び優勝

●郡山高合唱部…「NHK全国学校音楽コンクール」金賞、「第71回 全日本合唱コンクール」金賞…吉田梨花(滝根中出身)、佐久間遥加(常葉中出身)、山口風人(常葉中出身)、宗像花歩(移中出身)、本田みう(常葉中出身)、根本彩乃(滝根中出身)

みやこじスイーツゆい 復興ビジネスコンテスト受賞



昨年11月22日、復興庁『「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2018』の表彰式が大手町フィナンシャルシティカンファレンスセンター(東京都)で開催され、都路町の「みやこじスイーツゆい」が企業賞の「丸紅賞」を受賞しました。このコンテストは、復興庁が被災地における地域産業・なりわいの再生に向けたビジネスモデルを募集するものです。「みやこじスイーツゆい」は、子育て世代の女性の雇用や、地元産品による6次化商品の開発を通して、地区内外に都路町の復興をPRしていることが、高く評価されました。

福島県発明展 永井弘純さん・佐久間洋子さんが受賞

昨年11月10・11日、「第64回 福島県発明展」が郡山市労働福祉会館で開催されました。この発明展は、日常生活や産業技術から生まれた創造性に富む発明・考案・意匠の作品を展示することによって、創意工夫の高揚を図り、県の産業・技術の発展につながることを目的として、毎年開催しています。

田村市からの受賞者は次のとおりです。

●公益財団法人福島県産業振興センター理事長賞…「便利でスッキリ仏壇セット」永井弘純さん(滝根町 写真上)

【工夫点】右から順に、ライターで火をつけ、線香を立て、エアブラシでロウソクの火を消す。1カ所に集めることで線香を倒すこともなく、見た目も良い。

●日刊工業新聞社長賞…「つまずき防止クリップ」佐久間洋子さん(船引町 写真下)

【工夫点】クリップの両端を靴のつま先と甲の部分に留めれば、つま先が上がって地面に引っかかりにくく、つまずき防止になる。



文化協会 都路支部 歌や踊りで一体に

昨年11月11日、田村市文化協会都路支部主催の「第12回 文化発表会」が田村市都路公民館で開催され、各文化団体が日頃の練習の成果を披露しました。舞踊、民謡、歌謡や民話に加え、講師による歌や踊りも披露されると、約140人の観客が見入っていました。プログラムの最後は、恒例となっている田村盆歌の踊りで出演者と観客が一体となり、楽しいひとときを過ごしました。



滝根 子どもスポーツ教室 カローリングを体験

昨年11月12日、「子どもスポーツ教室 カローリング」が滝根体育館で開かれ、小学生15人が参加しました。講師に滝根いきいきクラブの横田幸一さん、大河原正樹さんをお迎えし、チーム対抗試合を行いました。

学年の違う子どもたちも、あっという間に打ち解け、楽しい時間を過ごすことができました。

